

ちょっといい話

がんは「不良息子」のようなもの。敵ではなく自分の身内です。だから、おとなしくさせて転移を遅らせ、共存することが肝心です。「病気」になっても「病人」になるわけではない。病気になっても、普通の人と同じように人と交流したり楽しんだりしている人はたくさんいます。(順天堂大教授・桶野興夫さん)

いまの高齢者は、歳を気にしすぎますね。 我を忘れ、年を忘れて、いつも前をを向いて、今日よりも明日の方がいいことが起こると考えていれば、年を取るのはぜんぜん怖くない。 生きていることが楽しみになってくる。(エッセイスト・外山滋比古さん)

## 御殿山小学校隣地に、待望の「介護老人保健施設」

自宅での介護を支援するために、リハビリテーションは欠かせません。これまで南大井に1か所のみであった「老健」ですが、2か所目が当地に建てられます。この度、事業計画案が発表されました。それによると、「(仮) 品川リハビリテーションパーク」は、地上8階地下1階。内容は老健100床(介護)に加え、リハビリ病床・療養病床(医療)が130床。その他、通所と訪問のリハビリも行います。

大きな特徴は、「地域包括室」が設けられることでしょうか。病気やけがで入院しますが、退院後、自宅に戻る方もいますし、自宅生活を送るために訓練・リハビリを必要とする方もいます。医療から介護へとサービスが移っていくわけですが、これまで医療と介護のスムーズな連携がうまく取れていなかつたため、高齢者や家族にとって複雑な手続きやサービスの選択をすることに大変な負担や不安がありました。このバリアをなくすため、病院と介護の間に立ち、安心して自宅での生活を送ることができるよう橋渡しをするのが、地域包括室の目的のようです。機能の充実とともに、このような仕組みが区内に広がり、全ての方に恩恵が行き届くよう期待したいと思います。



#### ▲リハビリテーションパーク外観(区資料より)

## 品川区教育大綱素案へのパブリックコメント

3月の策定を目指し、品川区長と教育委員会委員らで構成する総合教育会議で議論が進められています。大綱素案に対するパブリックコメントの募集が、昨年10月から11月にかけて行われ、75件もの多くの意見が寄せられました。教育への関心の高さがうかがえます。特に「学校教育」へは43件と過半数でした。どのような意見があったのか、少しご紹介します。



- ・教員の養成やスクールカウンセラーの複数配置で、常時相談できる環境づくりや速やかな問題解決を図ってほしい。
  - ・児童・保護者から直接訴えることができる弁護士・医師・警察・校長経験者などの専門職・学識経験者の委員会を設置してほしい。
  - ・食事マナーや話し方など基本的な家庭教育が不足。生活文化伝承のため組織的な教育の仕組みづくりを行ってほしい。
  - ・結果が見えにくく、後回しにされやすい文化芸術体験学習に力を入れてほしい。
  - ・土曜授業は教員、児童・生徒にとって負担となっている。子どもと向き合う時間をとってほしい。
  - ・学校選択制は、子どものためという意識から、どうしたら自校が選ばれるかという意識に変えてしまった。もとに戻す検討をしてほしい。

全体的に、授業時間に関することや学校選択制への意見が目立ちました。

**相談・受付は2月16日～3月15日  
確定申告をお忘れなく！**

平成27年分の確定申告の相談・受付が始まります。

## 【確定申告書作成会場】

開設期間：2月16日（火）～3月15日（火）まで

※土・日・祝は除く。2月21日・28日は品川税務署のみ開設

開設時間：8時半～17時（相談は9時15分から）

場所:品川税務署(☎3443-4171)荏原税務署(☎3783-5371)

●税理士による無料申告相談

小規模納税者の方や個人・給与所得者の方の申告へのアドバイスを行います。詳しくは国税庁ホームページなどをご確認ください。



「修身」という教科があつた戦前は、道徳教育に力を入れています。しかし、それによって道徳心が高まつたわけではないことは序章で述べたとおりです。また道徳によっていじめがなくなるというのは本当でしょうか。過去の様々なないじめ事件を見てみると、加害者にいじめている自覚がないこともあります。自分では遊びのつもりが、相手はいじめられていると受け取り深刻に悩む。こうした場合に道徳心に訴えることが、どこまでいじめ防止につながるのでしょうか。(つづく)

二宮金次郎・勉強や仕事、日野原重明・温かい心や親切、ファーブル・動植物に優しい心】中学年【澤穂希 粘り強くやり遂げる心 リンカーン・正直で明るい心 川啄木・愛郷心 小泉八雲・伝統文化の尊重】高学年【内村航平 努力・吉田松陰・誠実、松下幸之助・感謝】中学校【松井秀喜・強い意志 山中伸弥・向上、孔子・寛容 嘉納治五郎・国際的視野】

「日本の教育がよくわかる本」  
（池上彰著／PHP文庫）その4

いじめを防止するには、道徳心を培い、道徳教育を行うことが重要だ、ということで「いじめ防止対策推進法」ができました。2015年からは正式教科でない道徳を「特別の教科」に格上げしています。検定教科書を作る方針ですが、それまでは「私たちの道徳」が主教材となります。この教材に登場する主要な人物と狙いは次の通りです。小学校低学年は次の通りです。小学校低学年

# 私の本棚

「日本の教育がよくわかる本」  
(池上彰著/PHP文庫)その4